

2019年 10月発行

山梨県 桃の会

HP <http://momonokai.org> E-mail meri-sannokuni@softbank.ne.jp

会報第61号

ある時の父と息子の会話

父… 「何もしてやれなくて申し訳ない」
息子… 「迷惑かけているのは自分の方だよ」

父と子の心が通じ合った瞬間。
なぜ? どうして…?と
攻める言葉しか出なかった父の変化
親子関係が変わる時、
子供は変化していく。

(グループトークより)



出会う、つながる、わかちあう
KHJ 全国ひきこもり家族会連合会 山梨支部

ピア Voice

安心感とやすらぎのある社会へ



人との関係の中で安心感やすらぎを感じながら生きれることは、とても幸福なことである。元来私達はそれを望みそうしたいと思っているはずなのである。しかし私達は今、人との関係でやすらぎを感じにくくなって、できるだけ他との関係を避け面倒な事から逃れたいと思うようになってきているのではないだろうか。

そして、目まぐるしく変化する社会の中でゆったりとコミュニケーションをする機会は少なくなり、機械化が進み人との関わりは確実に減っている。だからコミュニケーション能力が育ちにくいという悪循環を引き起こすことにもなるのだろう。

電車やバスの中でも、歩きながらもゲームやスマホから目を離さないという現象が私には異常に思えて仕方がないのだ。

私の家族は父が早くに亡くなったので、母と姉と私の三人家族であった。当時を振り返ると父が欠けた女三人で実に沢山のしゃべりをしたと思う。その日学校であった出来事から将来の夢まで食事をしながらよくしゃべった。主にしゃべっていたのは私かもしれないが、そのとりとめのない話を姉はとても興味深く聞いてくれた。私はなぜか満ち足りた気分になっていたように思う。家族は私の本当の自分を受け入れてくれる心の居場所だったのだ。

自分を受け入れて貰っていると実感すると自然に心が解放され自由に発想や考えが広がっていき、受け入れられたという満足感が残る。逆に「こんなこと言ったら嫌われるのではないか、否定されるのではないか」という不安感を持つと気持ちが萎縮して言葉がスムーズに出なくなるし、「言ってもどうせわかってもらえない」という諦めの気持ちになるだろう。そうなる持っている能力も発揮できなくなるのだ。

生きづらさを感じている人の多くは、このような思いを様々に経験し不安感を持ち続ける人達ではないかと思う。

受け入れられていると実感なくして人は心を開くことはできない。又受け入れられた経験を持つほど人も受け入れられ易くなるだろう。

「育児は子供を十分に受け入れるところから始まる。相手の話を聞いてあげる、相手が安心するまでもういいというまで待ってあげる、出来るだけ条件なしに相手を承認する」

児童精神科医の佐々木正美氏は繰り返し繰り返し述べられている。「受け入れる」「待つ」

「相手を承認する」ということは子供だけでなく、大人の私達の中で見直し必要とされていることではないだろうか。人の話に耳を傾けることは自分自身の心の思いの声にも耳を傾けることになるのだ。相手を理解するということが自分自身の認識を深めていくということは同時並行的に育っていくそうである。

引きこもりだけではなく、虐待、いじめ、自殺、短絡的な殺傷事件は私達が人間関係の中でくつろげなくなって自分の都合や思いだけを優先させるようになった結果おきる悲惨な事件それらの事件、現象は私達に何を伝えているのだろう。周りの人を大事に生きなければ自分をも大事にできないということを証明してるように思う。

人と人との関係の中で安心とやすらぎを得られない社会を作りあげたのは社会を構成する私達一人一人である。

人と人との関係の中でしか人間は育ち成熟しないことをしっかり認識しなくてはならないし知識のみでなく社会的人格の発達にしっかり目を向けていかねばならない。

安心感とやすらぎは私達に何かを乗り越える力、意欲と勇気を与えてくれる源だから。

sino



当事者 Voice



♪ 9月15日（日）に開かれた当事者スペースの報告

- * 当事者、経験者6名（女性1名、男性5名）山日新聞社の清水さん
- * スペースにおける内容
 - ・ 会への要望・意見などを匿名で書けるノートを設置
 - ・ 歩き・筋トレについて
 - ・ 仕事の話
 - ・ あこがれの仕事、やってみたいことについて
- * 感想 3年ぶりに当事者スペースに来てくれた女性がおり、嬉しかったです。
(米長)

♪♪ 「当事者と語ろう」8月月例会からのメッセージ

- * 働くことについて
 - * 会社の評価は「できる」か「できない」
 - * 効率重視で心がけない
 - * 会社での交流は殆どない。自分で壁を作ってしまう。
 - * 働く事はゴールではなくそこから本当の苦しみが始まる
- * 親子について
 - * 今の自分をしっかり見てほしい
 - * いるだけで迷惑かけている
 - * 親と子供の認識のギャップ埋められない
 - * SOSを出したとき、助けて欲しい。休みたかった、気にかけて欲しい。
- * これからについて
 - * 同じ思いをした仲間が欲しい
 - * 人に頼っていいんだ、安心感有り * 兄弟に迷惑かけたくない



＊ 待っていた支援！！・・・9月月例会から

「信じ、信じられる関係を求めて」活動されている芦沢さんのお話し、時には待ちながら少しずつ信頼を積み上げていくしかない活動を実践されている。ひきこもっている彼らは「人を信じられなくなっている人達」でありそれを「信じる」方向に向けていくことは、大きなエネルギーと忍耐を要するであろうし、そこに真実がなければ、彼らはすぐに見抜くであろう…。

支援はテクニックではないと私は思っている。その人が自分に正直で素直でありウソをつかない人であることが大事ではないかと思う。頭で考えるだけの下手な小細工をするとすぐに壊れてしまうだろう。人と人が真剣に向き合うということは、そういう事だと思う。その人の生き方、アイデンティティーが左右する非常に厳しい活動なのだ。芦沢さんの支援から一人でも多くの若者に生きる事に欠かせない「信じる力」が育つことを期待したい。一方で私達親に求められるものがある。良き支援に巡りあったとしても、最後に必要となるのは、「親の愛」であることを忘れてはならない。本当の愛とは親がどのような行動をすることなのか…。親が子供としっかり向きあい、自分自身としっかり向きあわなければ、せっかくの「良き支援」も無駄になるし本当の改善はないと思うからである。（しの原）

10月月例会



元当事者から支援者活動 14年の歩み…。

*日時 10月12日(土) 13:30~16:30

*場所 山梨県福祉プラザ 4F大ホール

*参加費 一家族 1000円 (当事者は無料)

*講師 町田 弘樹氏 ……プロフィール 18歳から12年のひきこもりを経験。

自助会世話人、作業所スタッフを経て現在、京都市で「NPO法人ニュートラル」スタッフとしてひきこもり支援活動を行っている。

町田さんの講演は今回で二回目です。町田さんのソフトで謙虚な語り口は前回好評でした。引きこもり生活を経て、引きこもり支援のお仕事を14年も続けられています。元当事者だからこそ、気付き理解出来ることがたくさんあることなのでしょう。しかし様々な問題を抱えた家族や当事者と向き合う仕事は忍耐とエネルギーを要する仕事です。今回は元当事者としての支援活動から感じていることなどを事例も交えながらお話し頂き、皆さんの一人一人の質問にもお答え願う時間を設けたいと思います。 沢山の皆さまの参加をお待ちしております。



当事者スペース

10月12日(日) 13時30分~16時30分 福祉プラザパソコン室及びロビー



10月ミニグループトーク

*日時 10月27日(日曜日) 10時~12時

*場所 山梨県福祉プラザ 第2会議室

少人数でゆったりとお互いに語り合う場です。参加費は500円です(当事者は無料)

農園でギャザリングしよう! 画55㎡(約17坪)1年間 市民農園:1区6,000円 場所:甲府市七沢町 友達、家族などで一緒に畑で過ごしませんか! お問い合わせ:055-243-0261(相良農園)	すみれ会 月例会 10月12日(土)13:30~15:30 場所:南アルプス市市民活動センター お問い合わせ:090-5416-8748(清水) *すみれ会は桃の会とは別に地域で活動している家族会です
自然の中で農作業(さくらんぼ・西洋梨)に関わりながら 社会に出るきっかけのお手伝いが出来ればと思います。 ご興味のある方は、御連絡下さい 岩原果樹園(090-8178-8031)	



11月の予定

月例会	11月16日(土)	ぴゅあ総合 小研修室2
当事者スペース	11月16日(土)	ぴゅあ総合 会議室
ミニトーク	11月24日(日)	福祉プラザ第2会議室

お問い合わせ TEL&FAX 0266-55-5411 090-6190-8677 桃の会事務局



秋大根の収穫に行こう！

太陽ファーム 川田 陽さん主宰
茅ヶ岳の裾野、広大な畑で大根抜き 3万本！！
青空の下で汗をかいてみませんか！

日時 10月15日～11月初旬

火 水 または 水 木、の週2日 10時から12時頃迄
(天候や仕事量により変わる場合があります)

参加は1回でもOKです！

*作業 大根収穫

*服装 農作業に適したもの

*持ち物 弁当 水筒 帽子 軍手(コーティングしてあるもの) 長靴 タオル

*場所 北杜市須玉町江草5079 太陽ファーム

詳しい内容などはどうぞ、お気軽にお問い合わせください！

090-6190-8677 桃の会 篠原まで

※大根のお土産あります。

交通費若干支給しますがあくまで体験ボランティアです。

太陽ファームファームへのご案内 ↓



